

北海道胆振東部地震により被害を受けた 苫東厚真発電所の点検結果と復旧見通しについて

当社は、9月6日に発生した北海道胆振東部地震により緊急停止した苫東厚真発電所について、被害状況の点検を進めております。

今般、発電設備の被害状況が確認できた箇所についての、設備の状況と復旧時期の見通しを取りまとめましたので、お知らせいたします。

【苫東厚真発電所の復旧見通し】

設備		主な損傷状況・補修予定	復旧見通し
1号機	ボイラー設備	【復旧に最も期間を要すると予想する作業】 ・ボイラーの内部点検の結果、ボイラー管2本の損傷を確認 ・損傷管の取替ならびにその後の健全性を確認する水圧試験を実施予定（9月16日の週）	9月末以降
	タービン設備	・今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	
	その他	・今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	
2号機	ボイラー設備	【復旧に最も期間を要すると予想する作業】 ・ボイラーの内部点検の結果、ボイラー管11本の損傷を確認 ・損傷管の取替ならびにその後の健全性を確認する水圧試験を実施予定（9月16日の週）	10月中旬以降
	タービン設備	・今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	
	その他	・今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	
4号機	ボイラー設備	・冷却を継続していたボイラー本体は、9月10日から内部点検を開始し、今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない ・点検後、健全性を確認する水圧試験を実施予定（9月16日の週）	11月以降
	タービン設備	【復旧に最も期間を要すると予想する作業】 ・タービンの冷却が終わり次第、点検を行う予定（9月16日の週） →点検のためには、タービンを分解・組み立てする必要があることから、作業期間に相当の時間を要する見込み ・外部点検では、今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	
	その他	・今のところ運転再開に影響する損傷は確認していない	

※ 各号機とも、順次点検を進める中で復旧見通しに変更となる可能性があります

当社では、供給力の確保・積み増しに最大限努めてまいりますが、苫東厚真発電所の復旧に時間を要する状況を考えると、北海道の皆さまの節電へのご協力が不可欠となります。

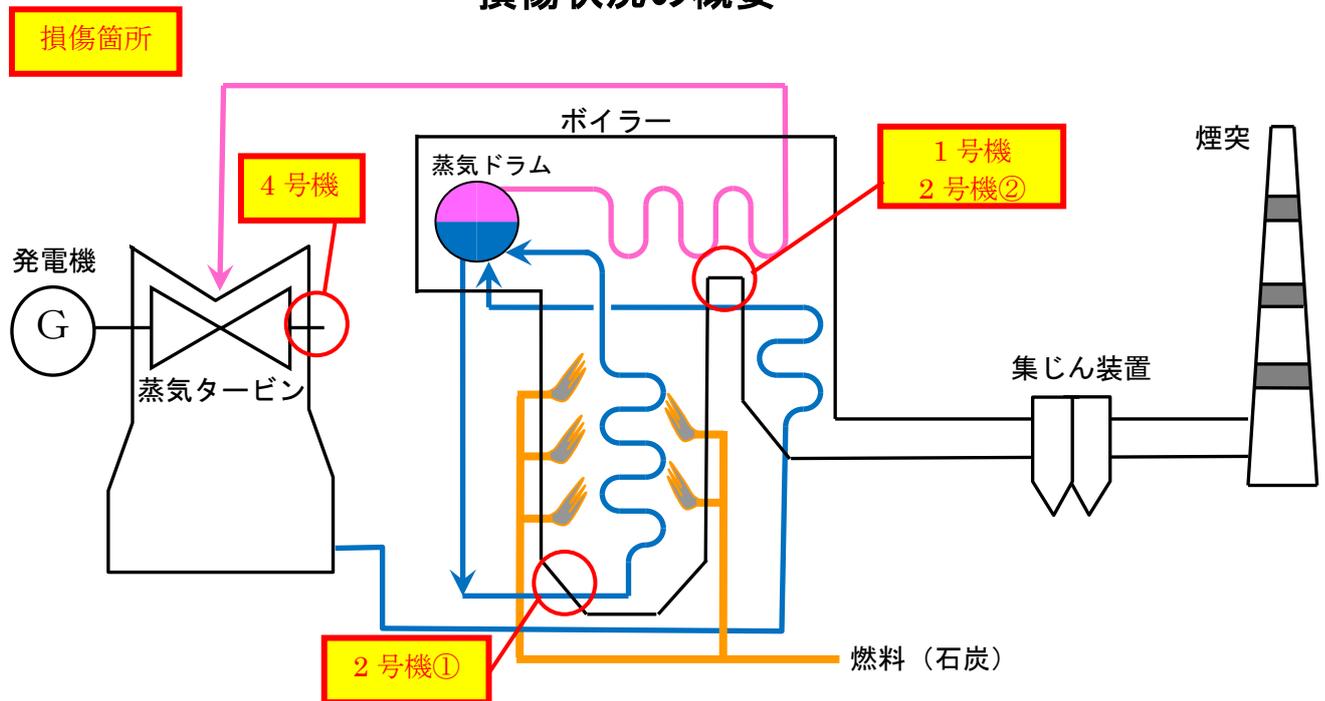
お客さまにおかれましては、節電コア時間帯（平日 8 時 3 0 分から 2 0 時 3 0 分）において、平常時の 2 割の節電に取り組んでいただけるようご理解・ご協力をお願いいたします。

【添付資料】

- ・ 損傷状況の概要
- ・ 苫東厚真発電所 4 号機のタービン開放前と開放後の様子

以 上

損傷状況の概要



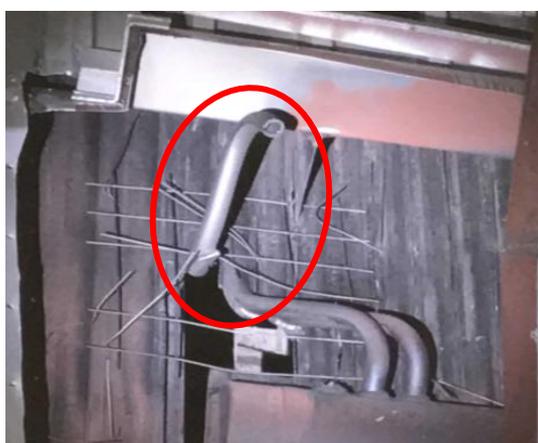
1号機：ボイラー管損傷状況



4号機：タービン出火状況

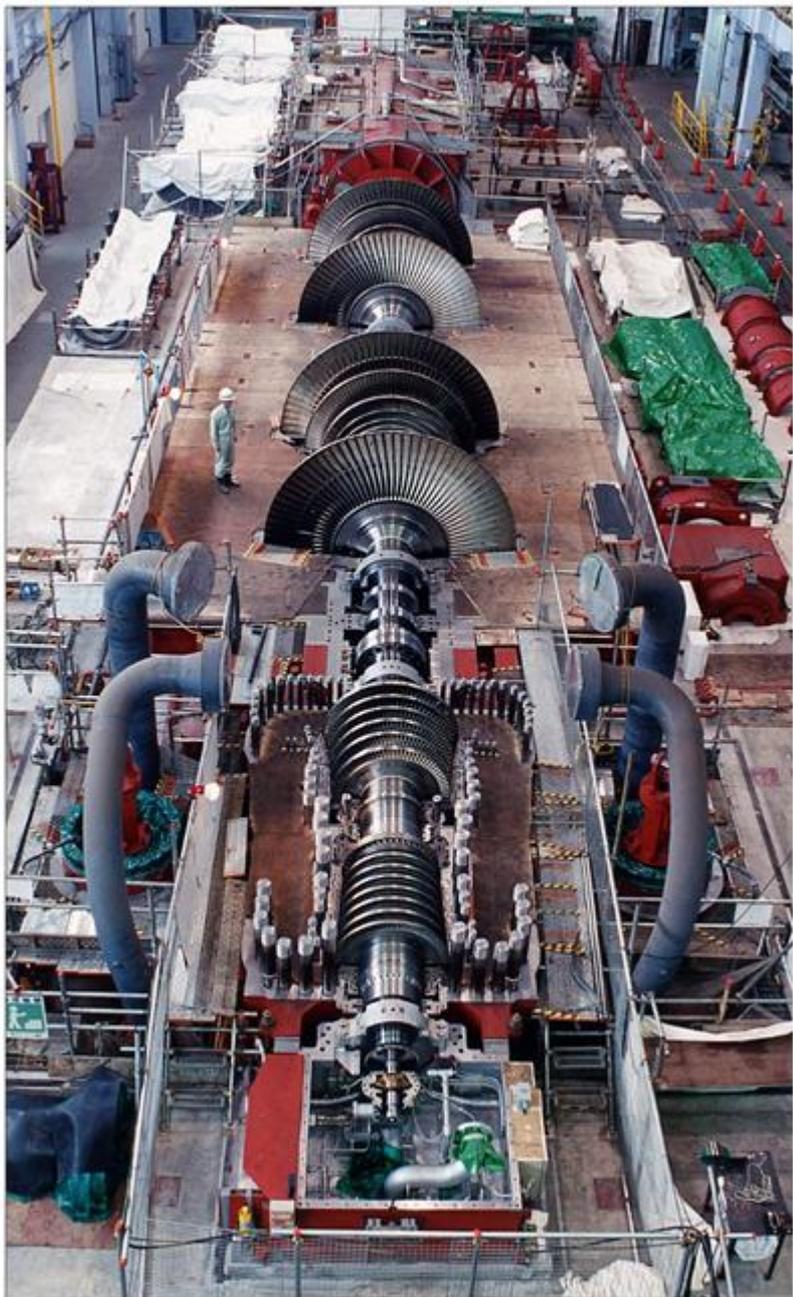


2号機：ボイラー管損傷状況①



2号機：ボイラー管損傷状況②

苫東厚真発電所 4号機のタービン開放前と開放後の様子



右側の緑色のカバーをはずした後の蒸気タービン
(過去に実施した定期事業者検査でタービンを開放した際の様子)